「おいしい食べきり運動」を実践し、一人ひとりができることから食品ロス削減に取り組もう！

ごみにしない!3R推進コーナー

【問合せ】廃棄物対策課　☎782－0339

おいしい食べきり運動

南魚沼市・魚沼市・湯沢町の２市１町で食品ロス削減運動に取り組んでいます。食品ロスを減らすために、一人ひとりができることから始めましょう。

食べ物を無駄にするのは、もったいない！

「おいしく残さず食べきろう！」

食品ロスとは

まだ食べられるのに捨てられてしまう食品のことを「食品ロス」と言います。

日本の食品ロスの量は年間６００万ｔを超えると言われています。

郷土資料あれこれ 96

【問合せ】社会教育課 文化振興班 ☎773-3756

史料紹介『地誌書上帳』

江戸時代に編さんされた代表的な地誌の一つが『新編会津風土記』です。これは寛文期（1661～1672年）の会津藩主保科正之による『会津風土記』を改訂したもので、享和3（1803）年から文化6（1809）年にかけて、会津藩主の松平容衆（かたひろ）によって全120巻が作られました。

魚沼郡をはじめとした会津藩領の各組ごとの村々について、界域、戸数、山川、水利、神社、寺院、古跡、古文書などの16分野について書かれています。

村々は『新編会津風土記』の編さんにあたり『地誌書上帳』を作成して役所に提出し、この控えなどがいくつか残されています。

樺野沢の清長寺（せいちょうじ）による『文化二年書上帳』（南魚沼市教育委員会所蔵）も、その一つで、界域、御蔵、川、持山、古城、神社、寺について書かれています。「古城跡之事」では椛潟城（樺沢城）について、「大手卯年之方にして左右土手之間三十六間　夫（それ）より五十間登り　左右に看楼之跡有　此間三十間　三十弐間登り三ノ丸有　四十間四方次に堀有　深サ十五間　幅十間　是を渡り二ノ丸四十間四方…上田乃庄　大抵眼下に集り」と城跡の規模を紹介してあり、これに加えて、二ノ丸からの眺めは上田庄を一目に見下ろすことができると添えられています。また、椛潟城の概略図「椛之潟之古城跡之図」（写真1）などが添えられており、当時の城跡の様子や遺構の名称を知るうえで貴重な資料となっています。

写真1「椛之潟之古城跡之図」